

芸大整備に関する各種調査・計画について

平成17年度

「県立芸術大学改修基本調査」 愛知県発注

(目的)

調査目的は、基本計画のための基本調査であり現況施設の実態把握である。

平成18年度

「県立芸術大学改修基本計画」 愛知県発注

(目的)

良質な当該大学の建築環境を再現し、維持保全するための計画を策定するために、必要な施設改修及び維持保全のあり方、改修工事に要する費用の把握及び改修工事の年次計画を策定することを目的とする。

平成19年度

「芸術大学整備基本計画」 法人発注

※平成19年10月に「中間報告書」を策定

(目的)

芸術大学は開学後40年を経過し施設の老朽化が著しく、日常の教育研究活動にも支障をきたし、学生・教職員の安全確保が難しく改築・改修工事が必要な状態にある。

その改築・改修にあたっては、質の高い教育・研究の推進、地域との連携の強化など時代や社会のニーズに応え、今後の大学間競争に耐えうる大学をつくる必要があるため、今後の芸術大学改築・改修のための基本計画を策定する。

平成20年度

「芸術大学における文化的建築物保存・活用手法、給排水・エネルギー手法検討」

法人発注

(目的)

今後の整備において芸術大学としての方向性を確認し、「歴史的・文化的な価値を残す」保全の観点と、「本来の機能が果たせない建物に新たな用途を見出す」活用の観点から、有識者の意見を踏まえて、安全確保、品質確保、環境保全など新たな要求への対応の可能性を検証する。

「県立芸術大学施設整備立地調査」 愛知県発注

(目的)

改築予定施設である「音楽学部棟」と「大学会館・講義棟」の建設位置、工事工程と造成計画の検討を行う。

平成21年度

「愛知県立芸術大学音楽学部校舎基本設計」 愛知県発注